

SOLO (Standard OpenLaszlo Output) での配置

クエリーパラメータlzproxied=falseを指定してLPSでコンパイルする
URLからhello.lzxをコンパイルしてSWF形式にする場合は
lzx拡張子の後に「?lzproxied=false」を記述して開くと
同一フォルダ内に「xxxxxx.lzx.swf8.swf」という名前で
モジュールが作成される。

URL例

<http://localhost:8080/lps-3.0/my-apps/hello.lzx?lzproxied=false>

LZXソースのcanvasタグの属性にproxied="false"を指定する